

**千葉県高病原性鳥インフルエンザ対策本部
会議資料
(書面開催)**

**令和6年10月23日
午前8時00分開催**

農林水産部畜産課

千葉県高病原性鳥インフルエンザ対策本部会議 次第

日時：令和6年10月23日

午前8時から

※書面により開催

1 開 会

2 議 題

- (1) 高病原性鳥インフルエンザ「疑似患畜」の発生について
- (2) 防疫措置計画等について
- (3) 本部長からの指示について
- (4) 野鳥監視の強化について

3 閉 会

千葉県高病原性鳥インフルエンザ対策本部員名簿

本部長	千葉県知事	熊谷 俊人
副本部長	副知事	穴澤 幸男
	副知事	黒野 嘉之
本部員	総務部長	高梨 みちえ
	総合企画部長	富沢 昇
	防災危機管理部長	添谷 進
	健康福祉部長	岡田 慎太郎
	保健医療担当部長	鈴木 貴士
	環境生活部長	井上 容子
	商工労働部長	野村 宗作
	農林水産部長	前田 敏也
	県土整備部長	四童子 隆
	会計管理者	岡田 健
	企業局長	三神 彰
	病院局長	山崎 晋一郎
	教育長	富塚 昌子
オブザーバー	千葉県市長会長	井崎 義治
	千葉県町村会長	岩田 利雄
	香取市長	伊藤 友則
	警察本部（警備部参事官）	石山 直志
事務局	農林水産部 次長	藤井 浩一
	環境生活部 次長	相葉 正宏
	健康福祉部 次長	出浦 和彦
	農林水産部畜産課長	大澤 浩司

対策本部体制図

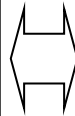
県 対 策 本 部

本部長：知事

副本部長：両副知事

本部員	総務部長	対策本部事務局 事務局長：農林水産部長 事務局次長：農林水産部次長 環境生活部次長(事) 健康福祉部長が指名する者
	総合企画部長	
	防災危機管理部長	
	健康福祉部長	
	保健医療担当部長	
	環境生活部長	
	商工労働部長	
	農林水産部長	
	県土整備部長	
	会計管理者	
	企業局長	
	病院局長	
	教育長	
(オブザーバー)	千葉県市長会長	
	千葉県町村会長	
	市町村長	
	県警察本部長が指名する者	
	防衛省陸上自衛隊習志野駐屯地第一空挺団長が指名する者	
	その他、対策本部長が必要と認める者	

総務広報班 9名
防疫指導班 5名
焼埋却班 6名
安全対策班 4名(6名*)
流通指導班 5名

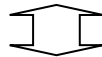


現 地 対 策 本 部

本部長：農林水産部次長（技）

副本部長：北部家畜保健衛生所長

現 地 対 策	地域振興事務所長
本部員	健康福祉センター長
	食肉衛生検査所長
	農業事務所長
	畜産総合研究センター長
	家畜保健衛生所長
	土木事務所長
(オブザーバー)	市町村長
	その他、現地対策本部長が必要と認める者
	警察署長
	農業協同組合長
	家畜診療所長
	その他、地域関係機関の長



連絡調整会議連絡担当

連 絡 調 整 会 議

総務部	総務課長	環境生活部	環境政策課長	農林水産部	農地・農村振興課長
	学事課長		自然保護課長		環境農業推進課長
	総務ワークステーション所長		循環型社会推進課長		耕地課長
総合企画部	政策企画課長	商工労働部	廃棄物指導課長	県土整備部	畜産課長
	報道広報課長		くらし安全推進課長		県土整備政策課長
防災危機管理部	危機管理政策課長		経済政策課長		道路環境課長
健康福祉部	健康福祉政策課長	農林水産部	経営支援課長	出納局	出納局長
	疾病対策課長 *		農林水産政策課長	企業局	総務企画課長
	医療整備課長 *		団体指導課長	病院局	経営管理課長 *
	薬務課長 *		販売輸出戦略課長	教育庁教育振興部	保健体育課長
	衛生指導課長		担い手支援課長	県警察本部	県警本部長が指名

* 高（低）病原性鳥インフルエンザ発生時に対応

令和 6 年 1 0 月 2 3 日
農 林 水 産 部 畜 産 課
0 4 3 - 2 2 3 - 2 9 2 9

高病原性鳥インフルエンザ「疑似患畜」の発生について（第2報）

香取市の農場で飼養されている採卵鶏について、本日午前8時に高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることが確認されたので、その概要をお知らせします。

※疑似患畜とは：家畜伝染病予防法において、患畜となるおそれがある家畜のことで、確定した場合、殺処分などの防疫措置を講じることとなります。

1 概要

所 在 地：香取市

飼育状況：採卵鶏 約38,000羽

2 県の対応

- (1) 県内の全養鶏場等に対する注意喚起
- (2) 当該農場で鶏の殺処分等、防疫措置を実施
- (3) 発生農場の半径3km区域内の鶏等の移動を禁止し、3～10km区域内の鶏等の区域外への搬出を禁止する旨の公示
- (4) 発生農場の周辺地域で、畜産関係車両を消毒するために、消毒ポイント4か所を設置

【報道機関へのお願い】

- 1 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあることから、厳に慎むよう御協力をお願いいたします。特に、ヘリコプターやドローンを使用しての取材は防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いいたします。
- 2 今後とも、本病に関する情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することのないよう、御協力をお願いします。

我が国では、これまで家きん肉及び家きん卵を食べることにより、鳥インフルエンザウイルスが人に感染した事例は報告されていません。

防 疫 措 置 計 画

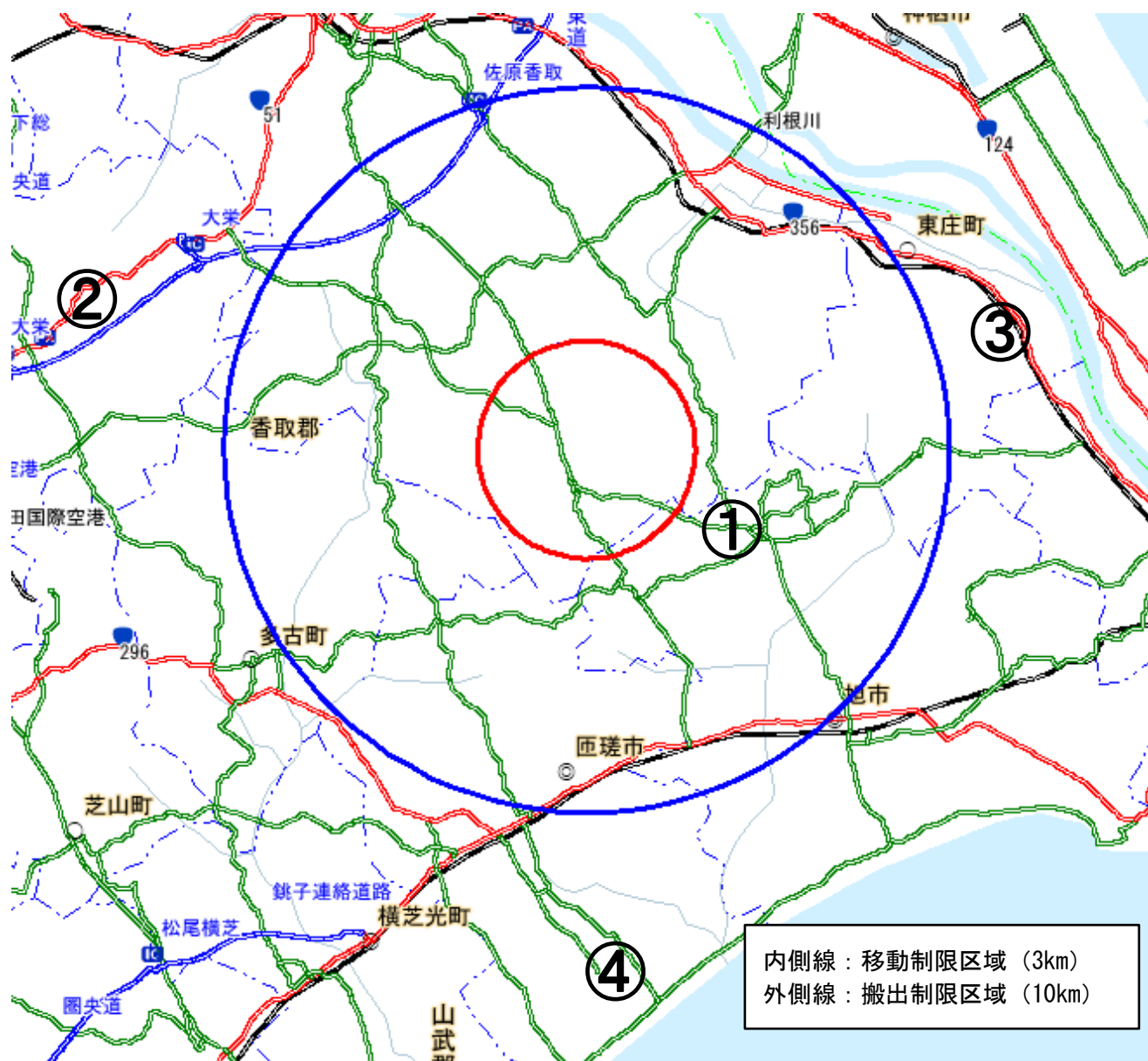
I 農場概要と殺処分対象鶏羽数

1 対象農場	所在地	香取市	備考
2 殺処分対象鶏	施設番号	対象羽数	
採卵鶏	1 号鶏舎	0 羽	空舎
採卵鶏	2 号鶏舎	0 羽	空舎
採卵鶏	3 号鶏舎	3 7, 4 4 7 羽	発生鶏舎
採卵鶏	4 号鶏舎	0 羽	空舎
処分対象羽数 計		3 7, 4 4 7 羽	

II 移動制限区域・搬出制限区域内の家きん農場数・飼養羽数(発生農場除く)

区分（種類等）	移動制限区域（半径 3km 以内）		搬出制限区域（半径 3～10 km）	
	農場数	飼養羽数	農場数	飼養羽数
採卵鶏	2	4 0 8, 0 7 5	2 4	2, 5 9 0, 9 8 9
ブロイラー	1	3 5, 6 0 0	5	2 2 8, 2 0 0
うずら	0	0	2	4 3 6, 0 0 0
あひる	0	0	1	6 0
その他	1	0	1 2	4 6 5
計	4	4 4 3, 6 7 5	4 4	3, 2 5 5, 7 1 4

Ⅲ 消毒ポイント設置場所



消毒ポイント番号	消毒ポイント	住所地	開設日時・運営時間
①	旭市ひかた市民センター	旭市南堀之内 10	令和 6 年 10 月 23 日 8:00～【24 時間運営】
②	成田市大栄支所坂下 備蓄倉庫	成田市松子 393	令和 6 年 10 月 23 日 8:00～【24 時間運営】
③	旧東庄町病院跡地	東庄町石出 1988-1	令和 6 年 10 月 23 日 8:00～【24 時間運営】
④	匝瑳市生涯学習センター 駐車場	匝瑳市今泉 6489-1	令和 6 年 10 月 23 日 8:00～【24 時間運営】

Ⅳ 防疫措置スケジュール

日数経過		0	1	2	3	4	5	6	7		特記事項
月・日		10/22	10/23	10/24	10/25	10/26	10/27	10/28	10/29	～	
検査進行・対策本部会議		①通報 12:20 ②簡易検査(+) 15:00	①疑似患者決定予定 8:00 ②対策本部会議 8:00(書面)								
移動制限措置等設定		告示：半径10km (移動・搬出制限) 10/23 ～ 継続									農場清掃・消毒終了後 搬出制限区域の解除
防疫措置			10/23 ～								
	殺処分等		10/23 ～								農林水産部対応 市町村・関係団体
	焼埋却処分			10/24 ～							殺処分鶏・汚染物品
	農場清掃・消毒			10/24 ～							

知 事 指 示

本日、香取市の養鶏農場で飼養されている鶏について、本県での今季初となる高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることが確認されました。

本県養鶏業への影響を最小限に抑えるため、県を挙げて、感染防止に努めていく必要があります。このため、以下のとおり指示します。

- 1 本日確認した事案について、早期かつ確実に防疫作業を終了させること
- 2 養鶏が盛んな地域でもあり、法に基づき、移動制限及び搬出制限区域の設定、並びに消毒ポイントの設置により、まん延防止に万全を期すること
- 3 県内すべての養鶏農家に対し、改めて感染防止対策の徹底を強く呼び掛け、必要に応じて指導を行うなど、発生抑止に最大限取り組むこと
- 4 現地対策本部においては、殺処分等の防疫作業が円滑に進められるよう、地元香取市及び関係団体と緊密に連携を図ること
- 5 不安と混乱が生じないように、速やかに正確な情報を県民に提供すること。

以上

《資料4》

野鳥監視の強化について

令和6年10月23日
環 境 生 活 部

香取市の養鶏場における高病原性鳥インフルエンザの発生を受けて、環境省は本日、発生農場を中心とする半径10km圏内の区域を野鳥監視重点区域に指定しました。

これを踏まえ、県では、当該区域内の野鳥の生息状況や死亡野鳥の有無等の状況調査等により、野鳥の監視を強化してまいります。